

令和7年度社会保険倶楽部霞が関支部総会の開催

令和7年7月24日（木）新宿区四谷「東貨健保会館」で開催されました。
14時、島崎事務局長からの発声に始まり、羽毛田支部長からご挨拶をいただき、支部長の進行で、第1号議案「令和6年度事業報告及び収支決算（案）」の事務局からの説明、助川監事からの監査報告、また、第2号議案「令和7年度事業計画及び収支予算（案）」の事務局からの説明に対して、それぞれ承認されました。



次に、第3号議案「任期満了による支部役員の改選について」、幹事・監事案を事務局から説明し、8名の若手の幹事を含む新幹事・監事が承認され、引き続き、幹事会を開催し、支部長・副支部長案を事務局から説明し、羽毛田支部長、百軒・伊藤・三枝・木谷副支部長が承認されました。

また、平成9年から副支部長に就任以来、27年間の長きにわたり社会保険倶楽部霞が関支部の運営に多大な尽力をいただいた寺嶋様から「社会保険倶楽部は永遠に不滅です」との退任のご挨拶をいただき、14時30分に終了しました。



セミナーの開催

総会終了後、日本医療研究開発機構理事の屋敷次郎様から「医療、臨床、研究」のテーマで講演をいただきました。



茶話会の開催

セミナー終了後、百軒副支部長のご挨拶と乾杯で茶話会が開催されました。多くの方が近況報告と昔話に楽しく懇談され、あっという間の一時間が経ち、若手の七五三さんの三本締めで終了となりました。

